

揺動系遊具を代表するブランコは身体を安定的に保持できる形状・構造が必要です。構造・規格などを変更することで、幼児から児童まで安全に遊ぶことができます。

対応策には・・・

- ①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



- CHECK!**
- 劣化のチェックポイント
 - 腐食が進んでいませんか
 - 塗装が剥げていませんか
 - チェーンが磨耗していませんか
 - 地際が腐食していませんか
 - CHECK!**
 - 安全規準のチェックポイント
 - 安全領域は確保されていますか
 - 座板は柔らかい素材ですか
 - 座板と地面が350mm以上離れていますか
 - 着地部にくぼみはありませんか

修復例

①チェーンの交換



磨耗したチェーンはいつ破損するかわかりません。5年以上経過したものは新品と交換して安全を保ちましょう。

②座板の交換



木製の座板は腐食しやすく硬いため、安全性に欠けます。タカオの座板は、柔軟で耐久性も抜群です。

③ハンガーの交換



5年以上経過したハンガーは破損・割れが起ることがあります。新品のハンガーと入れ替え、安全性を保ちましょう。

他社製品の修繕もスムーズ&スピーディに行います。

ローラーすべり台

滑降系遊具のなかでも人気のローラーすライダーは、経年劣化や可動部の磨耗等による補修・交換が必要です。そのため、メンテナンスが容易に行える構造にすることをお勧めします。

対応策には・・・

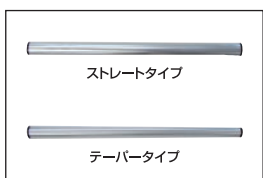
- ①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



- CHECK!**
- 劣化のチェックポイント
 - 腐食が進んでいませんか
 - ローラーは正常に回転していますか
 - 異常な音はしませんか
 - ナットの欠落はありませんか
 - CHECK!**
 - 安全規準のチェックポイント
 - 安全領域は確保されていますか
 - 危険な隙間はありませんか
 - 指の挟み込みはありませんか
 - へこみや突起物はありませんか

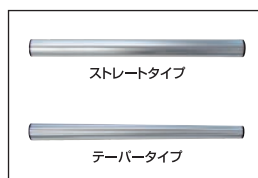
修復例

①アルミローラー 30φの交換



30φのアルミローラーにはストレートタイプとテーパタイプの2種類があります。まずはお気軽にご相談下さい。

②アルミローラー 40φの交換



40φのアルミローラーにはストレートタイプとテーパタイプの2種類があります。まずはお気軽にご相談下さい。

③ステンレスローラー 20φの交換



タカオの20φステンレスローラーは、おしりが痛くなく、音も37dbと図書館と同じくらいの静かです。

スプリング遊具

上下・前後・左右に動く人気のスプリング遊具は、目視診断で亀裂などが確認されない場合でも破断が生じることがあります。そのため、5～7年を基本に取り替えることをお勧めします。

対応策には・・・

①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



CHECK! 劣化のチェックポイント

- 腐食が進んでいませんか
- 塗装が剥げていませんか
- がたつきはありませんか
- ボルトが緩んでいませんか

CHECK! 安全規準のチェックポイント

- 安全領域は確保されていますか
- 安全な着座姿勢が維持できますか
- 指の挟み込みはありませんか
- グリップが回転していませんか

修復例

①スプリングの交換



老朽化したスプリングは突然折れてしまう危険性があります。新しい物と交換することで安全な遊具へ生まれ変わります。

②本体の交換



色剥げした上部は見ても楽しそうには見えません。タカオでは色剥げのしにくいPE製の上部にも交換ができます。

③グリップの交換



タカオのグリップは小さな子どもでも握りやすい太さで、尚且つ、角の取れた丸い形状に安全設計されています。

他社製品の修繕もスムーズ&スピーディに行います。

ネット遊具

ロープ系材料は、結び目・縫い目・つなぎ目などの接合部分や可動部分・他の部材との接触部分および通常の利用で磨耗・破断が生じる消耗部材です。そのため、メンテナンスが容易に行える構造にすることをお勧めします。

対応策には・・・

①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



CHECK! 劣化のチェックポイント

- 緩みはありませんか
- 断線していませんか
- 結び目はほどけていませんか

CHECK! 安全規準のチェックポイント

- 安全領域は確保されていますか
- 頭部・胴体の挟み込みはありませんか
- 接合部分が絡まっていませんか
- 接合部分が飛び出していないか

修復例

①ネットの種類(テترونロープ)



耐熱性・耐薬品性に大変優れたテترونロープは、肌触りも良く安全面からも最も遊具に適した素材です。

②ネットの種類(コンパウンドロープ)



ワイヤーロープを芯材として作られたコンパウンドロープは耐熱性・耐磨耗性に優れスレや引っ張りにも非常に強い素材です。

②接合部分の交換



安全第一に設計された接合部材で、ずれやよれを防止するのはもちろん、いたずら防止機能付きの高性能部材です。

滑降系遊具の代表であるすべり台は、安全な滑降姿勢が維持でき、滑降部や減速部から飛び出す事無く利用者が確実に着地できる構造としなければなりません。さらに、滑降面は利用者による磨耗・衝撃に十分耐えられるもので、突起物等があってはなりません。

対応策には・・・

①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



- CHECK!**
- 劣化のチェックポイント
 - 腐食が進んでいませんか
 - 塗装が剥げていませんか
 - デッキに穴が開いていませんか
 - 地際が腐食していませんか
 - 安全規準のチェックポイント
 - 安全領域は確保されていますか
 - 危険な隙間はありますか
 - 安全な滑降姿勢が維持できますか
 - 十分な減速部が設けてありますか

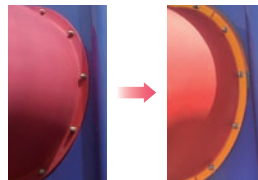
修復例

①滑降部の交換



他にもタカオでは滑降部も豊富に取り揃えております。条件の見合う物の中からお選びいただけます。

②チューブ管の補強



ポリエチレン樹脂製のチューブスライダーでは割れの防止と強度アップを目的としたチューブ管の補強を行います。

③危険な隙間の排除



赤色部分は危険な隙間を塞いだ一例です。隙間を放置しておくとかバン等が引っかかり重大な事故につながってしまいます。

他社製品の修繕もスムーズ&スピーディに行います。

木製遊具

木材の劣化の特徴として、日光や雨水による風化や変色・塗装の劣化、材料特性に起因する割れ、生物によるカビ・腐朽・蟻害があげられます。時には部材の強度を大きく低下させることがあり、劣化に対する処置が重要です。

対応策には・・・

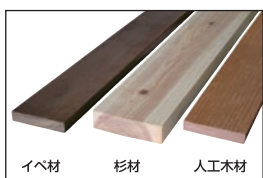
①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



- CHECK!**
- 劣化のチェックポイント
 - 腐食が進んでいませんか
 - ささくれ・ひび割れはありませんか
 - ぐらついていませんか
 - 地際が腐食していませんか
 - 安全規準のチェックポイント
 - 安全領域は確保されていますか
 - 10年以上経過していませんか
 - 危険な隙間はありますか
 - 蟻害等の対策がしてありますか

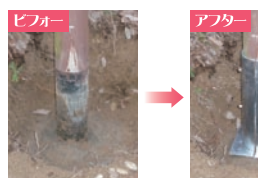
修復例

①デッキ面の交換

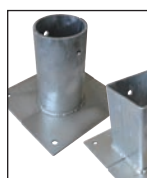


既存の遊具と同じ素材に入れ替えるのはもちろん、人工木材など腐食が無く大変持ちする素材と入れ替えることも可能です。

②地際根腐れの補強



根腐れした支柱の地際に補強ソケットを取り付け、アンカーで固定します。補強だけでは安全性が確保されない場合は支柱を新しいものと入れ替えることも可能です。



補強ソケットは丸型と四角型の両方があり、サイズも支柱のサイズに合わせることもできます。

木製のベンチに起こる割れは、子どもが容易に触れることができる箇所にあり、指を挟みこむことが予想されます。そのため、割れ幅についても注意が必要です。

対応策には・・・

①修繕する ②撤去する ③新規入れ替え の3種類があります。



CHECK! 劣化のチェックポイント

- 腐食が進んでいませんか
- 割れが起きていませんか
- 地際が腐食していませんか
- 塗装が剥げていませんか

ポイント

座面の交換は一枚からでも行います。

ご要望に合わせて素材を変えられます



他社製品の修繕もスムーズ&スピーディに行います。

その他にもこんな修繕を行っています

古くなった遊具には（一社）日本公園施設業協会で定められている安全規準（JPFA-SP-S:2014）に当てはまらないものが数多くあります。私たちタカオは遊具の修繕はもちろん、遊具の危険要素を一つでも多くなくし、子ども達が安心して遊べる公園づくりに励んでいます。

